

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R2-6号)

令和2年7月27日  
愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和2年7月22日に三河湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

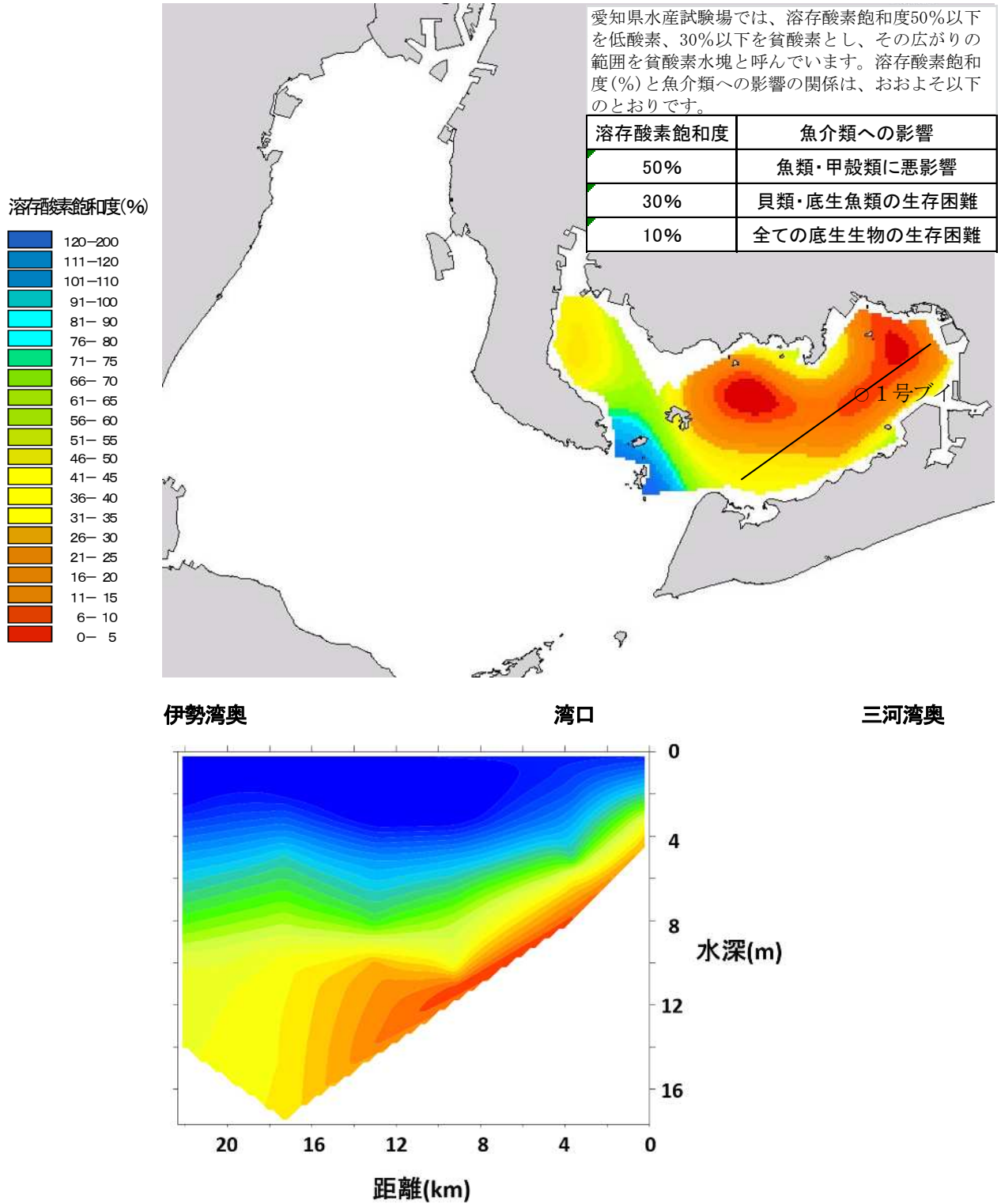


図1 三河湾（7月22日）底層の溶存酸素飽和度の分布（上図）及び上図直線部分の鉛直分布（下図）（愛知県「へいわ」調査）

### 三河湾

7月22日の調査結果を図1に示しました。渥美湾の広い範囲に貧酸素水塊が確認され、前回調査より貧酸素水塊は拡大していました。知多湾奥部ではDO30%以下の範囲は見られませんでした。

三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ（蒲郡沖）では、7月17日から18日にかけて貧酸素水塊が縮小した様子が観測されています（図2）。沖合の底層水の侵入による影響と思われます。

大雨による出水が継続しており、水温・塩分躍層が発達しています。今後も出水や梅雨明けの高水温により水温・塩分躍層が維持され、貧酸素水塊が拡大するものと思われます。

表2 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	24.7~28.6	11.5~24.7
底層	19.5~23.6	22.1~33.4

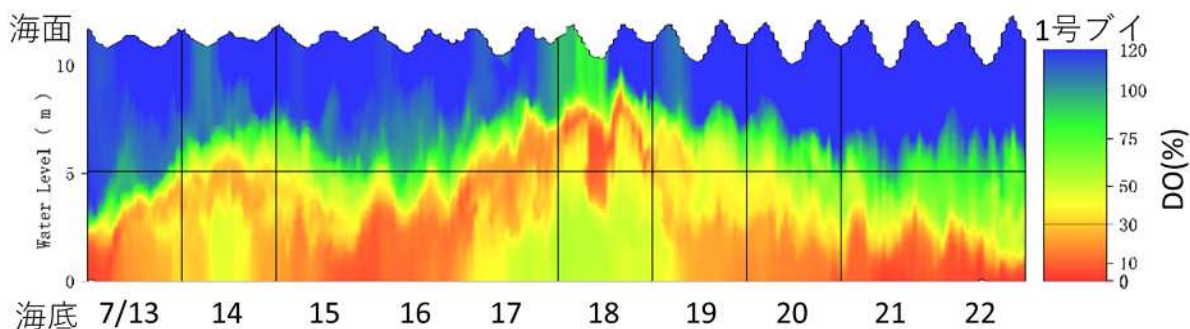


図2 溶存酸素飽和度（DO）の経時変化（三河湾海況自動観測ブイ1号ブイ）

### 参考

前回調査時の底層の溶存酸素状況（図3）

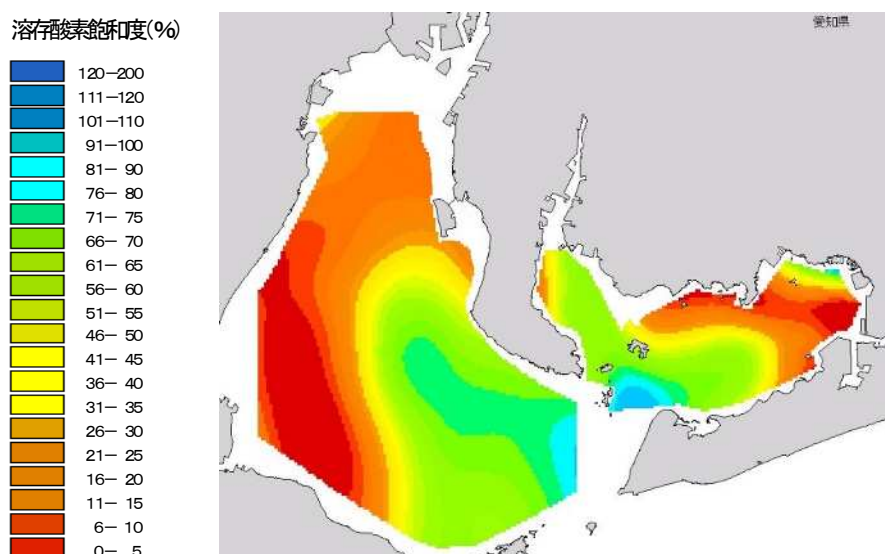


図3 令和2年7月13日（伊勢湾）、7月16日（三河湾）